

【ハ会】シンポジウム On Twitter / 会場外からの声を拾う！

ニッポン住宅維新会議【ハ会】シンポジウム（6月22日夜、渋谷で開催）がustreamで動画放送され、ustream上のチャットやTwitterによる会場外からの夥しい参加者にただびっくり！したことは、本誌『編集長Watching』（14ページ）でお伝えしているとおりです。

それでは、どんな声が上がっていたのでしょうか。ここでは、共通のテーマ（【ハ会】シンポジウム）への書き込みが一カ所でみられるハッシュタグ（#）というTwitterの機能から、仲介手数料問題をめぐりいくつかの声（言及）を拾ってみることにしましょう。

〔#hakai2010のリアルタイム結果〕は、↓こちらからどうぞ！

<http://twitter.com/#search?q=%23hakai2010>

ここからでは、仲介手数料問題に言及したTL（タイムライン）を探すのは、ちょっと面倒という人は、Googol〔#hakai2010 仲介手数料〕で検索してみてください。

以下は、ランダムなピックアップです。

○昨日、hakai 2010 シンポジウムに参加。 気合い一杯Queenの"We will rock you."で華々しくオープン。で、パネルディスカッションは、不動産仲介手数料の「両手」問題で、ちょっと出口の見えない討論に。

○中古流通活性化を促すための方策について、パネラーがそれぞれ私案を発表なう。仲介手数料の下限見直し、手数料自由化など。

○【両手禁止】売主だけが仲介手数料を払い、買主は物件調査・デューデリジェンス費用を払う。広告代理店としての仲介業者... 何の対価かを明確にする。両方の役務を提供したのなら両方貰えばいい。報酬額は自由。

外国では……

○フランス、ドイツ、イタリアでは住宅の取引の際、公証人＝法律のプロが立ち会う。買主が雇うんですね。確かにお金がかかりそうですが……。仲介手数料を払わず、自分で様々なプロに依頼するんですね。リテラシー高し。

日本では……

○聞いていると買い手、売り手、仲介がみんなハッピーになる方法ってなさそうな気がする。最近不動産会社でよくみかけるようになった「仲介手数料無料」や「仲介手数料半額」の仕組みと背景も……

○仲介営業が歩合制給与であったり、店舗がノルマを抱えていたりという会社毎の評価制度に縛られていることも両手に走る……

○仲介手数料無料を売りにする会社が増えてる。それはいいと思うけど……（中略）単純な図式化は好きじゃないなあ。

最後にこちらは、討論会全体のテーマがよく見えるマインドマップです。

hakai 2010 - MindMeister Mind Map

<http://www.mindmeister.com/fr/45156640/hakai-2010>